



平成31年2月21日
No.80

社協だより



地域が主体の支えあいのまちづくり

生活支援体制整備事業が進められています



地区協議会の様子

大田市では、地域での高齢者の生活課題や介護予防活動をどのように進めていくのかを協議する地域住民組織の体制整備がすすめられています。現在16地区の協議会で生活支援コーディネーターが配置され、地域住民によるボランティアスタッフの協力を得ながら「高齢者の通いの場づくり事業」が行われています。

「高齢者通いの場づくり事業」 スタッフ研修会



各協議会では、地域住民のボランティアスタッフの協力により事業を行っています。生活支援コーディネーターとの連携と事業への共通の理解を深めることを目的に、年間をとおしてボランティアスタッフの研修会を開催しています。他地区との交流の機会にもなっています。

生活支援コーディネーター 情報交換会



各地区協議会に配置された生活支援コーディネーターのみならず、さんとの連携を深め、事業運営での悩みや課題を共有することを目的に、情報交換会を毎月開催しています。コーディネーター同士のつながりや相談・意見を出しやすい雰囲気大切に実施しています。

予告! 島根県西部地震からの復興を考えるシンポジウムを開催します

『大田市は災害の少ない地域』まるで真実のように 語られていた様々な思いは、ある日突然崩れ去りました

平成30年4月9日午前1時32分に発生した島根県西部地震からまもなく1年が経とうとしています。多方面で復興や減災に向けた取組みが進められています。

こうした中、受けた被害の大きさによって地域間・個人間で災害に対する心構えや防災に対する考え方は様々です。あの災害から我々は何を学んだのか。今なお続く復興支援の現状から見えてくる課題など、被災地だからこそできる防災の形を考えてみませんか？

平成31年**4月14日(日)** 13:00～16:00 (開場12:30～) サンレディー大田ふれあいホール

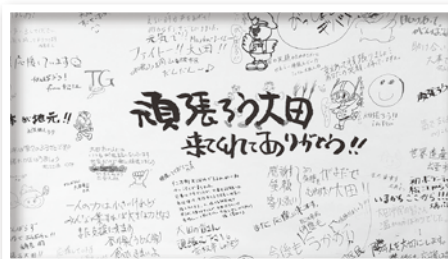
内容 ○基調講演
「復旧と復興～復興への地域課題～」
○パネルディスカッション
「被災後の地域を守るには」

対象者 防災に取組む組織、関係機関や災害ボランティア活動に関心のある方など

定員 300名程度 **参加費** 無料

※詳しい日程等が決まりましたらホームページとフェイスブック等でお知らせします

問合せ先 社会福祉法人大田市社会福祉協議会(担当:小谷) 電話:(0854)82-0091 FAX:(0854)82-9960



大田市ボランティア・市民活動センター主催 平成30年度 ボランティア交流事業

第4回



カフェおおだ

今年もやります!
縁カフェおおだ!!

縁カフェおおだは、地域をよくする取組みに関心のある人と人との出会いや交流を図り、本市におけるボランティア・地域活動をさらに盛り上げていくためのプロジェクトです。

活動に取り組む中での課題・悩みの共有やボランティア活動の取組みに関する情報交換を通じて、日々のボランティア活動に対する思いを語り合しましょう。

ボランティアをしている人も興味はあってもなかなか踏み出せていない人も、人と人との交流を楽しみながら新たな「一歩」を踏み出しませんか？

平成31年**3月10日(日)**10:00～14:00 大田市民センター4階軽運動室

対象者 大田市内でボランティア活動に取り組んでいる方
ボランティア活動に取り組みたい方
ボランティア活動に興味がある方

定員 40名程度 **参加費** 500円

内容 活動紹介・情報交換・フリートーク
ランチ交流会(他国の料理に挑戦)などなど

参加申込・問合せ

社会福祉法人大田市社会福祉協議会(担当:小谷・大久保)
電話:(0854)82-0091 FAX:(0854)82-9960



聞こえのサポート講座を開催します!

地域生活において、聞こえに困難さのある方への聞こえのサポートの必要性についての啓発及び理解の促進を目的として開催します。

講座では、聴覚障がいについて知り、コミュニケーション手段の一つとして有効な筆談に必要な技術やポイントについて、体験を交えて学びます。

聞こえのサポートとは?

「聞こえにくい」、「聞こえない」ことにより日常生活を送る上で感じる“困難さ”等について理解し、誰もが暮らしやすい地域づくりを広めていく心を持ち、筆談等の方法を活用して「聞く」「伝える」ことへのちょっとした援助や配慮を行うことです。

平成31年 **3月17日(日)** 13:00~16:30

島根中央地域職業訓練センターD教室

定員 15名程度 (申込み順)

申込み 下記の申込み先までTELかFAXにて
＜申込締切＞ 平成31年3月11日(月)

講座の内容

①聴覚障がいについての基礎知識

耳のはたらきや「聞こえにくい」状態についての基本的な知識を学ぼう!

②当事者の体験談

「聞こえ」に困難さのある方が日常生活で困りやすい場面などについて、難聴講師の体験談を聞いて考えよう!

③筆談体験

文字によるコミュニケーションである筆談のポイントをおさえて、実際に筆談をやってみよう! ポイントをおさえれば、分かりやすく、相手に伝わりやすくなるよ!

問合せ先 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会(担当:飯田・小谷) 電話:0854-82-0091 FAX:0854-82-9960



2月3日に開催した講座の様子
(※3月17日と内容は同じです)



リフト付き自動車運行事業 運転ボランティアさんの募集

本会では、日常的に車いすを利用され一般の交通手段を利用することが困難な方を対象に、リフト付き自動車運行事業を実施しています。通院や買い物の手段として利用していただいています。

この事業は、リフト付き自動車運行ボランティア明星の会のみなさんにご協力をいただいて実施しています。運行は、運転ボランティアさんと補助ボランティアさんの2人体制となります。

今回、車両の運転をしていただく運転ボランティアさんを募集致します。月1回からのボランティアも可能ですので、詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ先 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会
本所:0854-82-0091 仁摩支所:0854-88-4421 温泉津支所:0855-65-3950



ボランティア活動が
その日1日の目標に
なっています

福祉でまちづくり シリーズ

久利地区社会福祉協議会

基本方針

久利まちづくり推進協議会は総務部、地域振興部、ふれあい部、そして地区社協が所属する住民福祉部の4部が協働し、地域の安心・安全なまちづくりや、地域福祉活動の向上に取り組んでいます。

高齢者支援

平成29年より「久利町集いの場」を開催し、現在では週1回、午前午後と2回の開催となっています。また、高齢者や、障がいのある方で、地域内の交通手段に困っている方の買い物、通院、町内移動、「久利町集いの場」への送迎の実証実験をしています。平成31年4月の本格実施に向けて準備をすすめています。



地域内交通実証実験



介護予防「久利町集いの場」



福祉弁当づくり

独居高齢者や高齢者夫婦世帯への友愛訪問を兼ねて福祉弁当を年3回配っています。民生委員さんの協力もあり、大変喜ばれています。



おいしそう！ 素晴らしい出来上がり



真心込めて作っています

《活動目標》

1. 大田市社会福祉協議会との連携を保ちながら地域福祉活動の推進
2. 福祉の心、人材の育成
3. 啓発活動の推進

《実施事業》

1. 高齢者対策
 - ・ 独居高齢者、高齢者夫婦世帯への友愛訪問、福祉弁当の配布
 - ・ 地域内交通による買い物、通院支援
2. 支援事業
 - ・ 介護予防事業「久利町集いの場」実施
 - ・ 災害時要支援者台帳の作成
 - ・ 健康講座の開催
2. 支援事業
 - ・ 児童、生徒の地域社会体験学習事業の推進
 - ・ いきいきサロンづくり、活動の推進

いきいきサロン

ここ5年間でサロン活動は4地区から8地区に増え、それぞれ軽運動、植栽、ゴキブリ団子作り、お茶会など和やかに活動されています。年1回は全てのサロンが一堂に会し合同サロン交流会を開催しています。



県道沿いの花壇の手入れ



合同サロン交流会

児童の地域体験学習

久屋小学校の児童が地域の人や自然と関わりながら、様々な活動を通じて学び育つことを目指します。学習発表会と久利町文化祭を同日開催とし、交流を深めています。また地域住民により、読み聞かせ、農業体験、昔遊びや囲碁、将棋、箱寿司作りなどのクラブ活動を支援しています。



クラブ活動



どんぐり拾い



大田市シニアクラブ連合会

特典付 / 会員章発行!!



シニアクラブ連合会

では、市内の協賛店舗において、会員章を提示することで特典や割引を受けられる制度を開始いたしました。今後、協賛店舗を拡大する予定ですので、これを機会にぜひシニアクラブ（老人クラブ）にご加入下さい。

ご加入はお住まいの地域のクラブ、または大田市シニアクラブ連合会事務局まで

現在利用可能な店舗様 **3** 店

- 日本交通株式会社 大田営業所（日交タクシー）
 (割引内容) 「乗車運賃1割引」
 配車TEL (0854) 82-0456
- 株式会社 育英商会（スポーツショップ イクエイ）
 (割引内容) 「店内対象商品1割引」
- 仁万れすとらんココット
 (割引内容) 「飲食代1割引」

多くの方が 利用されています!

- タクシー運賃が...
- 食事代が...
- スポーツ用品が...



安くなる!!

会員様へご協力をお願い!

皆様が日頃ご利用しているお店、お知り合いが働いているお店などがございましたら、「シニアクラブ連合会では割引または特典をいただける協賛店を募集している」とお声かけのご協力をお願い致します。
 (スーパー・飲食店・ドラッグストアなどジャンルは問いません) お声かけ後、事務局へご連絡ください。
 お声かけ頂いた店舗様に後日事務局より詳しい説明と交渉に伺います。

【交渉中店舗】
 市内のスーパー
 飲食店 など



福祉展

平成30年度

作品展示会

3/2(土) 3(日)

午前10時～午後4時(3日は午後3時まで)
大田市民センター4階

大田市に住む高齢者や福祉施設を
利用されている方が生きがいを求め、
楽しみながら作った作品を展示します。

皆さん
お誘い合わせ
ご来場ください

展示

シニアクラブ会員
福祉施設

たてがみの郷、サンデイズ双葉園、
さわらび苑、ゆうイングさわらび、
しおさい、福寿園、ピラおおだ、
七色館、幸久の家、木いちご、
恵寿苑、眺峰園 (予定)

フリーマーケット

大田市
シニアクラブ連合会

※商品が集まらない時は、フリーマーケット
は中止させて頂きます!

問い合わせ先

即売

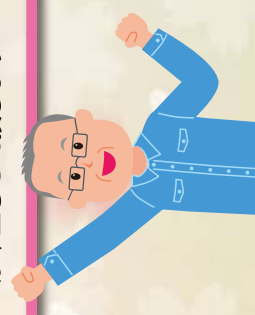
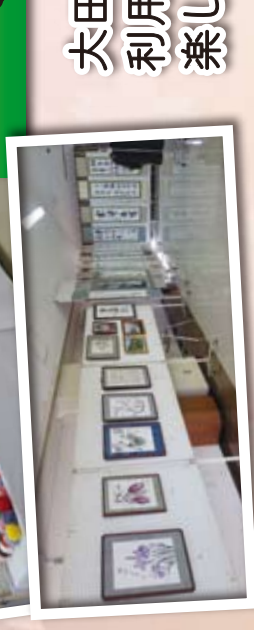
ふくしネットワーク
「にじ」



大田市シニアクラブ連合会

大田市大田町大田イ128番地

TEL 0854-84-0266 FAX 0854-82-9960



ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきました

(平成30年12月～平成31年1月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

| | | | | |
|----|-----|----|----|---|
| 大田 | 田原 | 三義 | 花田 | 操 |
| 小谷 | 明浩 | 岩佐 | 實 | |
| 川上 | 勝 | 玉井 | 紳悟 | |
| 齊藤 | 貴幸 | 安田 | 昭一 | |
| 西池 | 正直 | 松本 | 康明 | |
| 青木 | 恵 | 鹿野 | 博朗 | |
| 俵 | 啓祐 | 土次 | 光則 | |
| 熊谷 | 真理子 | | | |
| 三浦 | 修 | 祭田 | 翔 | |
| 原田 | 秀司 | | | |
| 榎 | 貴大 | 片岳 | 一喜 | |
| 亀谷 | 恵隆 | 古志 | 雅哉 | |
| 岩崎 | 修 | | | |
| 加藤 | 静男 | | | |
| 勝部 | 浩之 | | | |
| 安藤 | 哲也 | 岡田 | 美冬 | |
| 渡辺 | 達雄 | | | |
| 大原 | 健志 | | | |
| 南良 | 原悦子 | | | |
| 松直 | 仁 | 藤井 | 隆英 | |
| 松原 | 忠晴 | 堀江 | 保也 | |
| 松尾 | 岩市 | | | |
| 渡利 | 正昭 | 菅森 | 順治 | |
| 岡田 | 健治 | | | |

○玉串料返し寄付

| | | |
|-----|----|-----|
| 水上 | 竹中 | 景夫 |
| 温泉津 | 大野 | 恭子 |
| 仁摩 | 橋目 | 裕二 |
| | 大谷 | 照夫 |
| | 岩本 | 茂 |
| | 山内 | 寛之 |
| | 進藤 | 真知子 |
| | 武下 | 稔 |
| | 松村 | 道子 |
| | 重田 | 亨 |

○一般寄付

大田市立第一中学校
平成二十五年度卒業生一同
大田 松本 孝幸

○食品・生活用品・学生服等の寄贈

大田 岩崎 武士
サロン大交流会参加者の皆様
他多数の方々にご協力いただきました。

以上、837,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブ、ペットボトルのキャップも多数いただきました。

障がい者思いやり駐車場について

島根県では、平成20年から、本当に身体障がい者等用駐車場を必要とする人に県内に共通する利用証を交付することで、駐車場を利用できる人を明らかにし、駐車スペースを確保する「身体障がい者等用駐車場利用証制度（愛称：思いやり駐車場制度）」を、実施されております。しかし、障がいのある方からは、いまだに「障がいのない方が身体障がい者等用駐車場に車をとめているため、とめられない」などという多くの声を聞きます。思いやりの心をもち、みんなが安心して暮らしやすいまちづくりにご理解とご協力をお願いします。



利用証の交付対象となるのは、「歩行が困難な人」として、身体に障がいがある方をはじめ、高齢者や妊産婦の方なども利用できます。

※利用証申請方法 島根県の障がい福祉課に直接受付窓口で申請するか、郵送でも申請できます。

市内では、市役所、市立病院などの公共施設の他、駅、スーパーなど至るところで、何らかの理由で歩行が困難な人のための駐車場が確保されています。この駐車場の設置目的を再確認し、市内の隅々まで人権尊重の精神が行きわたるよう一人ひとりが心掛けたいものです。

義援金へのご協力ありがとうございました

平成30年12月～平成31年1月受付分(順不同)

寄付者一覧

※ご承諾をいただきました方の「芳名」等を掲載させていただきます。

平成30年7月豪雨災害義援金

・大田市役所設置義援金箱

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金

・大田市役所設置義援金箱

本会にお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して被災地に送られます。

編集後記

1月下旬、ある地域に出前講座に出かけてきました。この地域は例年なら1メートル近い積雪があるとのことでしたが今年には幸いにも山裾に残雪がみられる程度で難しく集会所にたつきました。既にほとんどの人が集まっておられ、こたつに入ったりテーブルでもよま話でにぎわっておりました。

1時間程度のお話をさせて戴きその後質問時間を設けたのですが、今まで出掛けた所と違い質問や体験談が次々と出てきます。金融機関の窓口でのやり取りで長時間かかり、もし私であれば耐えられず愚痴の一つも言っていたかもしれない状況のなかなかに驚かされたことや、積雪の中病院に行くのに一日がかり等聞いていると大変な経験話が次々と。しかし、皆さん愚痴をこぼした訳でもなく「やー大変だったよ」と明るく、そして普通のことと受け止めておられ、それを聞いているとこの地域のままとりの強さや時間の流れが何か違うなーと感じさせられました。ただ、高齢化の波は着実に押し寄せてきているようで、その不安もひしひしと感じたひと時でした。(義)